

2025年3月31日付で公表した「家族と性と多様性にかんする全国アンケート（全国 SOGI 調査）報告書」に、以下の誤りがりましたので、修正いたします。本修正を加えた報告書は、第2版第1刷(2025年9月30日付) となります。報告書ご利用の皆さまにご不便をおかけしたことを、お詫び申し上げます。

ページ	位置	誤	正
4	表の上の文章	本 <u>概要</u> で集計に用いた属性（年齢10歳階級、自認する性別、シスジェンダー・トランスジェンダー別、性的指向アイデンティティ別）の各カテゴリーの該当者数（n）は、以下のとおりです。	本 <u>報告書</u> で集計に用いた属性（年齢10歳階級、自認する性別、シスジェンダー・トランスジェンダー別、性的指向アイデンティティ別）の各カテゴリーの該当者数（n）は、以下のとおりです。
26	図表26の上の文章	制度が「 <u>ある</u> 」自治体に居住する <u>3,742</u> 人の場合、自身の居住する自治体に「制度がある・導入が決定している」が1.5%、「制度はない」が16.5%に対して、制度が「 <u>ない</u> 」自治体に居住する <u>1,568</u> 人の場合には、それぞれ7.3%、8.9%で、いずれの場合にも「制度があるかどうか、わからない」が80%を超えていました。	制度が「 <u>ない</u> 」自治体に居住する <u>1,568</u> 人の場合、自身の居住する自治体に「制度がある・導入が決定している」が1.5%、「制度はない」が16.5%に対して、制度が「 <u>ある</u> 」自治体に居住する <u>3,762</u> 人の場合には、それぞれ7.3%、8.9%で、いずれの場合にも「制度があるかどうか、わからない」が80%を超えていました。
26	図表26 各帯のラベル（上から）	全体、制度が「 <u>ある</u> 」自治体に居住、制度が「 <u>ない</u> 」自治体に居住	全体、制度が「 <u>ない</u> 」自治体に居住、制度が「 <u>ある</u> 」自治体に居住
44	図表50の下段落	自認する性別、シス・トランス別、性的指向アイデンティティ別に週 1 回以上の飲酒頻度をみると、[女性]（35.1%）よりも[男性]（56.2%）と「男性・女性にあてはまらない」（45.8%）で高く、[シスジェンダー]（44.4%）よりも[トランスジェンダー]（ <u>50.-</u> %）で高く、「無性愛者」（32.7%）よりも「同性愛者・両性愛者」（36.0%）、さらに「異性愛者」（45.5%）で高くなっています。	自認する性別、シス・トランス別、性的指向アイデンティティ別に週 1 回以上の飲酒頻度をみると、[女性]（35.1%）よりも[男性]（56.2%）と「男性・女性にあてはまらない」（45.8%）で高く、[シスジェンダー]（44.4%）よりも[トランスジェンダー]（ <u>50.0</u> %）で高く、「無性愛者」（32.7%）よりも「同性愛者・両性愛者」（36.0%）、さらに「異性愛者」（45.5%）で高くなっています。
64	第一段落	このうち、親世代に相当する 38.4%については、自身が配偶者やパートナー、彼氏・彼女といった夫婦関係といえるような特定の相手と一緒に暮らしている（表中では「カップル」と表しています）のは <u>35.4</u> %、自身がそうした相手と一緒に暮らしていない4（表中では「非カップル」と表しています）のは 3.9%です。	このうち、親世代に相当する 38.4%については、自身が配偶者やパートナー、彼氏・彼女といった夫婦関係といえるような特定の相手と一緒に暮らしている（表中では「カップル」と表しています）のは <u>34.5</u> %、自身がそうした相手と一緒に暮らしていない4（表中では「非カップル」と表しています）のは 3.9%です。
73	図表84のタイトル	図表84 現在パートナー関係にない回答者における結婚等の希望（ <u>全体、年齢別</u> ） [n=1,377、無回答25人]	図表84 現在パートナー関係にない回答者における結婚等の希望（ <u>自認する性別、シス・トランス別、性的指向アイデンティティ別</u> ） [n=1,377、無回答25人]
119	図表146「同性愛者・両性愛者」の帯の表示および値	11.4, 4.4, 37.7, 4.4, 0.0, 0.0	<u>42.1</u> , 11.4, 4.4, 37.7, 4.4, 0.0, 0.0